

3月定例会は1日に開会し、27日に閉会しました。補正予算11、当初予算9、条例23、一般10、人事1の計54議案を審議し、平成24年度の一般会計予算については修正可決、その他の議案については原案どおり可決しました。平成24年度の一般会計当初予算は前年度に比べ38億円減の828億円となりました。

平成24年度の施政方針

背景

◆東日本大震災の影響や円高による国内産業の後退等、依然として国民生活の不安が続いている。

◆本市でも生活保護者数や待機児童数が増加するなどの厳しい社会情勢にあり、市民生活や企業活動を支えるための事業展開が求められている。

佐賀市として今何をなすべきか

スローガン

『暮らしやすいまち「さが」の推進と、次世代を見据えたまちづくり』

方針

◆地域の企業支援・雇用確保
地域の企業支援・雇用確保の観点から、公共投資を確保し地域経済の下支えを行う。

◆「暮らしやすいまち・さが」の実現
市民生活の目線に立ったきめ細かな取り組みを強化し、災害時においても安全な生活環境が確保できるよう「防災・危機管理対策」の充実に取り組む。

◆次世代を見据えたまちづくり
歴史・文化や自然を後世に残していくとともに、子育てから学校教育までの一貫した取り組みを展開する。

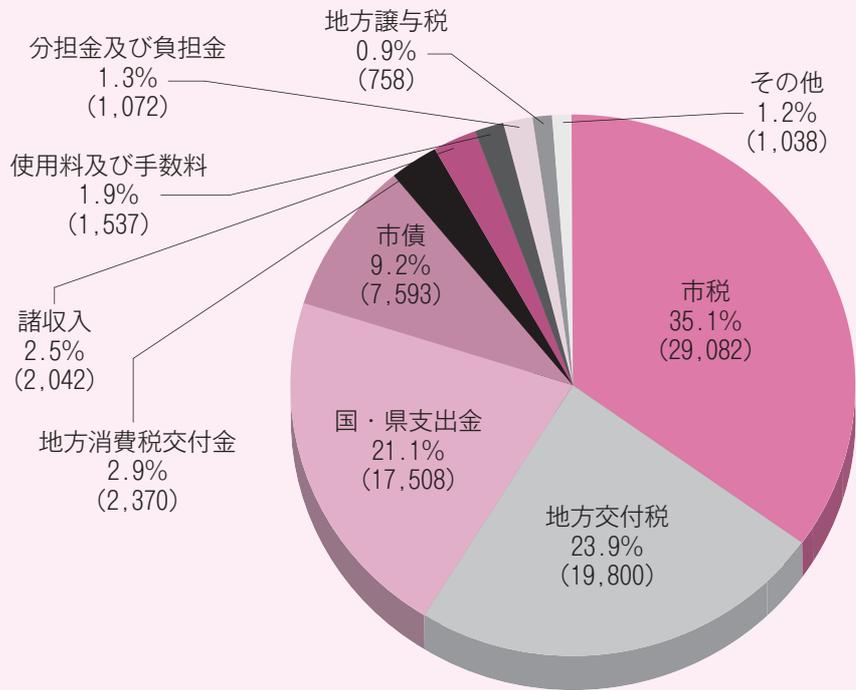
平成24年度の予算総額	
一般会計	828億円
特別会計 (国民健康保険など3会計)	309億4,900万円
自動車運送事業	11億2,900万円
水道事業	55億9,300万円
下水道事業	154億9,400万円
工業用水道事業	1,000万円
富士大和温泉病院事業	16億5,600万円

平成24年度一般会計当初予算の状況

（単位：百万円）

【歳入】

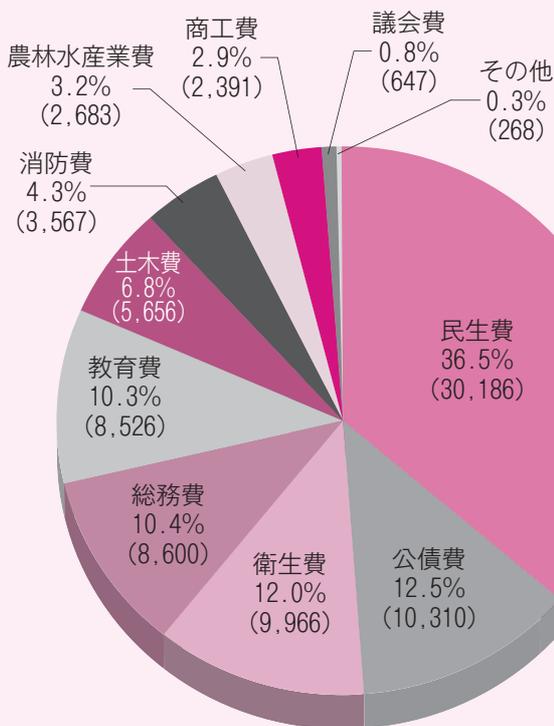
〔歳入総額828億円〕



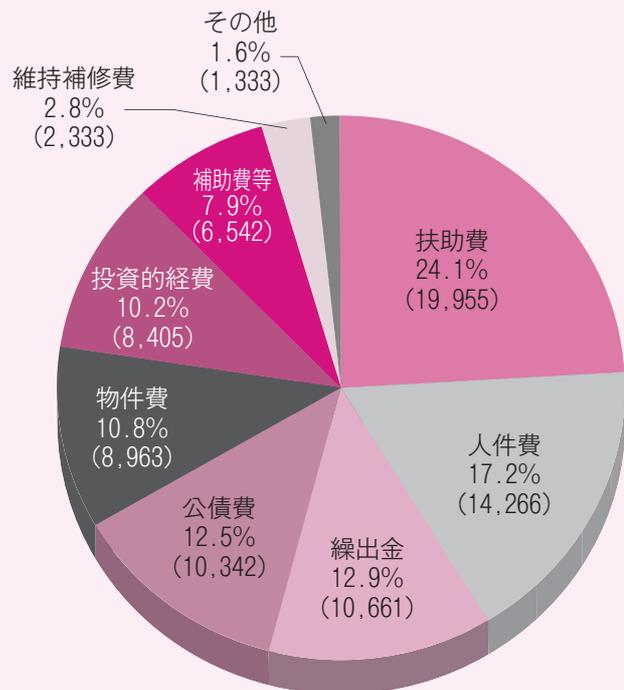
【歳出】

〔歳出総額828億円〕

《款別》



《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

平成24年度当初予算主要事業

★は新規事業

佐賀の個性を生かした魅力ある地域産業の実現

〔観光の振興〕

☆アジアの観光客誘致事業

2000万円

★南部地域観光拠点整備事業

760万円

・諸富鉄橋展望公園周辺を南部地域の観光拠点として整備するための調査設計経費

★大隈記念館改修事業

1150万円

・大隈記念館の展示改修設計及び耐震診断等に要する経費



▶大隈記念館

★九州ご当地グルメフェア開催事業

600万円

・地域活性化を目的とした九州規模の食のイベントを開催する実行委員会に対する補助経費



九州B-1フェスタin久留米のようす

☆佐賀城築城400年記念事業

100万円

〔商工業の振興〕

★首都圏販路開拓強化事業・海外販路開拓調査事業

995万円

・首都圏販路開拓強化を目的とした

常設物産販売協力店の設置・運営及び中国を中心とした海外販路開拓に要する経費

☆緊急雇用創出基金事業（震災等緊急雇用対応事業）

2億3326万円

★農業者戸別所得補償制度推進事業

4845万円

〔農林水産業の振興〕

・戸別所得補償制度を推進するための新規就農者への助成等に要する経費

★森林林業再生計画策定経費

900万円

・木材の安定供給体制の再構築を図り、計画的な森林施業を推進するための施業集約化等に関する計画の策定に要する経費

★漁港施設ストックマネジメント事業

4000万円

・戸ヶ里漁港において計画的な維持補修を行い、施設の長寿命化を図るための機能診断に要する経費

〔中心市街地の活性化〕

☆恵比須八十八ヶ所巡り事業

566万円

★サガ・ライトファンタジーリ

ニユーアル事業 3500万円

・サガ・ライトファンタジーにおいて使用する電球をLED化し、電飾デザイン等のリニユーアルを行う実行委員会に対する補助経費



☆街なか再生計画推進事業

1650万円

☆中心市街地公共的団体等移転整備事業 229万円

地域で安心して生活できる社会の実現

【高齢者福祉の充実】

☆後期高齢者医療広域連合療養給付
費負担金 23億3743万円

☆後期高齢者医療特別会計繰出金
7億910万円

☆後期高齢者医療特別会計
(27億7566万円)

☆高齢者バス優待乗車券購入助成経
費 1億7981万円

☆二次予防事業
1億1603万円

☆佐賀中部広域連合介護保険負担金
26億2947万円

【障がい者の自立支援】

☆発達障がい者支援システム構築事
業 1370万円

☆介護給付費・訓練等給付費
30億円

★重度障害者地域生活重点支援事業
342万円

・たん吸引等の医療的ケアが必要な
重度障がい者の一時的な施設利用
を促進するための受入施設に対す
る助成経費



【健康づくりの支援】

☆予防接種経費 6億2537万円

☆母子保健推進事業 3億83万円

☆国民健康保険特別会計繰出金
16億6766万円

☆国民健康保険特別会計
(280億6112万円)

【地域医療の充実】

☆国民健康保険診療所特別会計繰出
金 3548万円

☆国民健康保険診療所特別会計
(1億1204万円)

【生活困窮者の自立支援】

☆生活保護費 49億3000万円

☆訪問活動経費 4571万円

【生活者の安全確保】

☆水道料金不均衡対策経費
3678万円

★生活安全推進経費 121万円

・市暴力団排除条例施行に伴う啓
発・広報等に要する経費

【防災・危機管理対策の充実】

☆佐賀中部広域連合消防負担金
28億2981万円

☆消防施設等整備事業
2億66万円

★地域防災計画管理事業・災害図上
訓練経費 1154万円

・地域防災計画の見直し及び災害図
上訓練の実施等に要する経費

★業務継続計画策定経費
280万円

・災害時における業務継続計画の策
定に要する経費

☆防災備蓄整備経費
9186万円

☆河川改修事業
2億3930万円

★排水対策基本計画策定経費
1209万円

・総合的な排水対策に係る基本計画
の策定に要する経費

自然と調和した個性的な美しいま
ちの実現

【総合交通体系の確立】

☆生活バス路線関連経費
3億560万円

☆都市間バス路線等運行対策経費
3613万円

【道路ネットワークの充実】

☆中原扇町線外道路整備事業
2億7846万円

☆橋りょう長寿命化事業
1億7060万円



☆大財木原線外街路整備事業
4億1790万円

☆街路整備事業（県営事業負担金）
1億980万円

〔住宅環境の充実〕

☆住宅リフォーム緊急助成事業

3億1519万円

☆嘉瀬団地建替事業

4億8659万円

☆道崎団地建替事業

4130万円

・道崎団地の現地建替えのための調査設計経費

〔都市緑化の推進〕

☆みどりのネットワークづくり推進

経費 415万円

★桜再生整備事業

3840万円

・公園内の枯死した桜の再生整備及び市民参加による植樹イベント等の開催に要する経費



☆干潟よか公園整備事業

8001万円

〔農業振興地域の保全〕

☆クリーク防災機能保全対策事業

(県営事業負担金)

1億2713万円

★農業振興地域保全事業

300万円

・耕作放棄地解消のための取組みを行う地域耕作放棄地対策協議会に対する助成経費

〔環境の保全〕

★電気自動車充電設備設置支援事業

175万円

・電気自動車用急速充電設備を設置する事業者に対する補助経費



☆太陽光発電システム設置支援事業

7510万円

★^{どうめき}洞鳴の滝小水力発電活用事業

160万円

・三瀬地区洞鳴の滝周辺での小水力発電を核とした地域振興策の検討に要する経費

〔循環型社会の構築〕

☆焼却炉等維持管理運営経費

16億8658万円



佐賀市清掃工場

豊かな心を育み、楽しく学習できる社会の実現

〔子育て支援の充実〕

☆子ども手当等支給事業

40億4617万円

☆子どもの医療費助成事業

5億138万円

★児童クラブ館整備事業

1億1673万円

・神野及び新栄児童クラブ館の整備に要する経費



児童クラブ館

★認可外保育施設待機児童受入支援経費 832万円

・認可保育施設同様の基準を満たし、待機児童を受け入れる認可外保育施設に対する助成経費

★認可外保育施設特別支援保育経費 588万円

・障がい児を受け入れる認可外保育施設に対する助成経費

〔就学前からの教育の充実〕

☆学校校舎等建設事業

17億3680万円

★学校業務改善検証事業

3061万円

・多忙化解消に向けた学校業務改善のための調査検証及び学校徴収金管理システムの導入、ICT利活

用教育システムの導入検証に要する経費

☆就学前児童特別支援教育推進事業 860万円

〔生涯学習の推進〕

☆公民館運営経費 2億40万円

☆嘉瀬公民館建設事業・藍染工房整備事業 2億7153万円

☆公民館等施設整備事業

1億8102万円

・神野公民館、春日及び春日北コミュニティセンターの整備に要する経費

〔市民スポーツの充実〕

★健康運動センター拡張整備事業

3億9510万円



健康運動センター

・健康運動センターを拡張し、天然及び人工芝のサッカー場等を整備するための経費

平成24年度から平成25年度までの債務負担行為限度額 9億8912万円

〔魅力ある文化の醸成〕

★伊能図全国巡回フロア展開催事業

300万円

・伊能忠敬が佐賀県を測量して200年を迎えることを機に、完全復元伊能図全国巡回フロア展を開催するための経費

★重点区域整備計画策定経費

760万円

・歴史的風致維持向上計画に基づく重点区域整備計画の策定等に要する経費

★柳町地区歴史的建造物等活用事業

1億4382万円



旧古賀銀行

・柳町地区の歴史的価値の高い建造物の取得及び公開・活用に向けた調査等に要する経費

☆世界遺産登録推進事業

3428万円

☆佐賀城天守台発掘調査経費

2598万円

地域経営の推進

〔協働と市民活動の推進〕

☆地域コミュニティ推進事業

1511万円

☆市民活動応援事業

989万円

〔情報の共有化の促進〕

★重要情報バックアップ体制構築事業

1260万円

・大規模災害による行政情報の逸失を防ぐため、重要情報のデータバックアップ体制を構築するための経費

・財務会計システムバックアップ機器等借上料

平成24年度から平成26年度までの債務負担行為限度額 622万円

・基幹系個別システムバックアップ

機器等借上料

平成24年度から平成29年度までの債務負担行為限度額 2390万円

・生活保護システム機器設置施設借上料

平成24年度から平成29年度までの債務負担行為限度額 392万円

〔効果的・効率的な行政経営の推進〕

☆市有施設耐震診断事業

4352万円

☆自治基本条例制定検討経費

1389万円

★公衆無線LAN整備事業

165万円

・庁舎等への公衆無線LAN整備に要する経費

〔議会活動への支援〕

★議場補聴システム導入経費

160万円

・議場に難聴者のための補聴システムを設置する経費

平成23年度

一般会計補正予算

今回の補正予算は、国の3次・4次補正予算措置に呼应した防災総合システム整備事業費、消防団安全対策設備整備事業費、農業用機械整備支援事業費のほか、決算見込み等による補正措置を講じています。

その財源については、市税、国・県支出金、市債等で措置し、予備費により収支の調整をしています。

今回の補正予算の総額は、約7億9900万円で補正後の予算総額は913億8400万円となり、前年度同期に比べ、6・2%の増となっています。

◎一般会計補正予算の主なもの

地域総合システム整備事業

12億3512万円

防災行政無線の一元化・デジタル化及びその他システム等との連携を図るための防災総合システム整備に要する経費です。

消防団安全対策設備整備事業

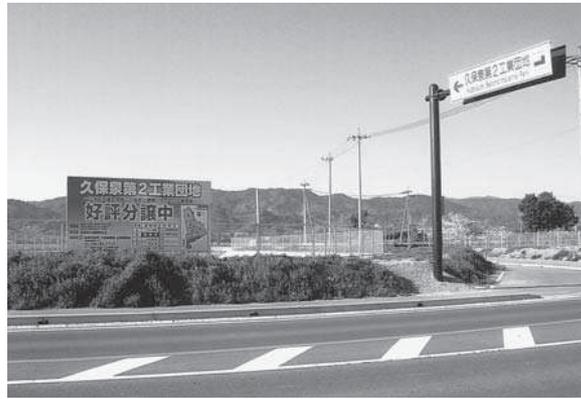
4948万円

消防団員の活動時における安全性・機能性向上を図るための水災用及び夜間活動用資機材整備に要する経費です。

企業立地支援事業

5365万円

企業立地に伴う補助金です。



農業用機械整備支援事業

2395万円

佐賀県農業協同組合が実施するアスパラガス選果機の整備に対する助成経費です。

漁業経営構造改善事業

3億3180万円

佐賀県有明海漁業協同組合が実施する海苔共同加工場の整備に対する助成経費です。

住宅リフォーム緊急助成事業

6180万円

住宅の性能向上等のためのリフォーム工事に対する助成経費です。

合併検証調査 特別委員会設置

3月27日に合併検証調査特別委員会が設置され、左記のとおり委員が選任されました。

- ◎黒田 利人
- 重松 徹
- 山田 誠一郎
- 松永 憲明
- 野口 保信
- 白倉 和子
- 千綿 正明
- 川原田 裕明
- 山口 弘展
- 江頭 弘美
- 平原 嘉徳
- 嘉村 弘和
- ◎委員長
- 副委員長

意見書

〔賛成多数で可決〕

▼戸別所得補償制度の見直し等、農業政策の立て直しを求める意見書案

▼基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書案

〔賛成少数で否決〕

▼消費税増税と社会保障改悪の中止を求める意見書案

▼原発からの撤退を求める意見書案

人事

人権擁護委員候補者の推薦について、次のとおり異議なき旨答申した。

▽安永 宏

佐賀市農業委員会委員の推薦について、次のとおり推薦決定した。

▽山口 弘展

▽永瀨 義久

▽北村タツ子

▽伊東 正子